

<文字種判定機能仕様>

本書は、VBAにおける文字列(String)型データに、設定されている文字の種類を判定する基本機能仕様について纏めるものである。

<基本仕様>

- String型に格納されている文字データを、1文字単位で、文字種判定できるものとする。
- 文字種の一つとして、全角文字、半角文字をそれぞれ判定できるものとする。
- その他の文字種として、制御コード(ASCII)、記号、数字、カタカナ、ひらがな、漢字を判定できる仕様とする。
- 数字において、漢数字(〇一三四五六七八九十)も、数字として判定できる仕様とする。但し、百、千、万、…、や壱、弐、参などは、数字判定からは除外する。
- 一部の漢数字とアラビア数字以外の数字は、数字とみなさない仕様とする(①②、I II III etc.)。
- VBAのAsc関数で返される値(Integer型)を、テーブル(配列)のインデックスとして、文字種を検索する仕様とする。

<文字種プロパティ>

- 文字種プロパティとは、文字種を表現する4バイトの値(Long型)で、各文字種の値をビット割付した値の組合せにより、構成する。
- 以下に、文字種プロパティのビット割付を定義する。下位2バイトが未使用となっているので、ユーザが必要に応じて、この2バイトを利用できる
- 特殊な文字については、後述の別表に纏める。

'文字種判定用ビット割付け列挙値

```
Public Enum EnumCharKindProperty
    CK_UNKNOWN = 0                ' 不明

    '*** 全角/半角 ***
    CK_WIDE = &H40000000         ' 全角
    CK_NARROW = &H80000000      ' 半角

    '*** 文字種 ***
    CK_CONTROL = &H10000        ' 制御コード
    CK_MARK = &H20000          ' 記号
    CK_ALPHA = &H40000         ' 英字
    CK_NUMERIC = &H80000       ' 数字
    CK_KATAKANA = &H100000     ' カタカナ
    CK_HIRAGANA = &H200000     ' ひらがな
    CK_KANJI = &H400000       ' 漢字
```

End Enum

<関数 IF>

・単一実行

```
Public Function CkGetCharKind (ByVal s As String) As EnumCharKindProperty
```

概要：引数で指定された一文字の文字種を返却する。

戻り値：文字種プロパティ値。各文字種のビット値の組合せ。

引数s：文字種判定したい単一文字。

<特殊な文字の扱いについて>

・全角

| 文字 | 説明 |
|-----------|---|
| 全角 SP | 全角 SP、記号扱いとする。 |
| 々 | 踊り字という特殊記号扱い。佐々木姓などがあるので、漢字のビットも立てる仕様とする。 |
| 〇一二 … 八九十 | 漢字と数字のいずれも該当する仕様とする。 |
| ー | 全角カタカナの長音であるので、カタカナ扱いとする。 |
| — | 記号のハイフン。 |

・半角

| 文字 | 説明 |
|-------|------------------------------------|
| 半角 SP | 半角 SP、記号扱いとする。 |
| 制御コード | 文字コードで&H00 ~ &H1F、&H7F は、制御コードとする。 |
| - | 記号のハイフン。 |
| ー | カタカナの長音。カタカナ扱いである。 |
| ゝ | 濁音は、カタカナ扱いとする。 |
| ゜ | 半濁音は、カタカナ扱いとする。 |

以上